



3月1日現在の中山	
世帯数	1,353
人口	3,551
【問い合わせ】	
中山公民館報編集委員会	
58-5822	

●青柳 良太郎(埴原東)

中学がいちばん勉強が大変だと聞いたのでとにかく勉強をがんばりたいです。テストではそこそこの点を狙います。

●赤羽 咲紀(棚 峯)

勉強は難しくなると思うけれど、一生懸命がんばりたいです。友達もたくさんつくりたいです。

●赤羽 陽多(埴原北)

中学にいったら勉強を頑張つて中3になってから自分の行きたい高校に入れるように家庭学習をしつかりやる。

●池田 綾音(棚 峯)

中学になったら部活と勉強どちらもがんばって大きいけががないようにしたい。

●白田 美月(埴原北)

中学では勉強をがんばりたい。前までゲームで遊んだりだったので、新しい教科も増えるけどがんばりたい。

●川上 華(棚 峯)

もう中学生です。勉強もこれ以上に難しくなる。部活は運動系をして楽しい中学生生活を送りたい。がんばるぞー。

●小岩井 美優(棚 峯)

私は中学生になったら、勉強



とり、学習では苦手な国語と初めて入る英語を中心に勉強していきたい。
●杉島 凜(和 泉)
部活で一生懸命練習して、一緒にの部活に入っている人と息を合わせて二人三脚みたいです。がんばりたいです。

●高田 有梨(和 泉)

勉強や部活を頑張つて、両方ともうまく両立させて、テストでいい点を取り、また友達をいっぱい作りたいです。

●竹花 大雅(棚 峯)

中学では、小学校の時の多くの友達と別れてしまうので新たな友達を作ること、部活などをがんばりたいです。

●飛島 里香(和 泉)

私の中学での目標は、生活習慣を見直して、勉強や部活をしつかり両立できるようにしていくことです。

●西澤 悠斗(和 泉)

野球部でせんばいたちに負けないくらい頑張つてレギュラーを取りたいです。
学習は真剣に取り組む。

●野村 文乃(埴原西)

私の中学での目標は、柔道の全国大会まで進むことです。そのために、今よりもっと真剣に取り組んでいきたいです。

●早川 舞(和 泉)

中学生になったら、テスト勉強をしつかりやり授業の復習も忘れずやりたいです。部活もがんばってやりたいです。

●樋口 圭吉(和 泉)

一番の目標は部活で、希望する部に入るから、なまけずやめないようにしたいです。先輩とも上手くやりたいです。

●藤井 ほのか(和 泉)

小学校より難しくなる勉強。小学校にはなかった部活。努力は実るといいうのでどちらも一生懸命頑張ります！

●降旗 加琳(和 泉)

中学生になったら、まず勉強をがんばりたいです。そして友達をたくさんつくつて楽しい学校生活を送りたいです。

●細澤 葵(和 泉)

中学に行つてがんばりたいことは勉強と水泳を両立させてがんばることと友達と楽しく過ごすということなんです。

●宮澤 真男(和 泉)

中学校では部活を一生懸命に取り組みたい。何かに夢中になったことがないので、夢中になれるようがんばりたい。

●宮島 希(埴原北)

定期テストで25番以内になれるように勉強をしつかりしたいです。特に予習を頑張りたいです。頑張るぞー。

●山口 奈々(埴原東)

勉強と部活の両立をがんばつて両方ともおそろかにしないようにして、テストでは良い点がとれるようにがんばる。

●山田 真奈美(埴原北)

生活面では、早寝早起きをして、自分で歩いて行くことで、学習面では、しつかり考え、まとめをしつかりすることです。

中学生になったら

をしつかりしたいです。どこをやるなど言われないので自分で考えてやりたいです。

●菅谷 空(和 泉)

部活では、早くレギュラーを

●鈴木 翔太(埴原西)
中学に入つたら、今よりもたくさんの方がいるので友達を多くつくりたいです。部活動もがんばりたいです。

シリーズ

「中山の偉人」(4)

中山村の村長65年間で22人

明治22年(1889)4月1日に、市制町村制が施行され、地方自治体としての正式な「中山村」がこの時に成立します。この時から、村の代表は「村長」となります。

中山村の村長はこの年から、昭和29年4月1日に松本市に合併するまで22人が務めています。カッコ内は、就任年月と退任年月です。

飯村 虎雄
(明治22年5月〜23年9月)、
百瀬重太郎(23・9〜26・9)、
中島専三郎(26・9〜28・12)、
飯村 誠一(28・12〜31・4)、
水城高次郎(31・4〜35・11)、
百瀬利八郎(35・11〜38・7)、
中島 元一(38・8〜40・3)、
水城高次郎(40・4〜大正3・6)、
百瀬与右衛門(3・7〜4・4)、
飯村 秀人(4・5〜7・1)、
水城 任次(7・2〜14・10)、
中島 元衛(14・11〜昭和2・2)、
百瀬四方市(2・3〜3・9)、
赤羽今朝吉(3・10〜4・6)、
川上 倉十(4・12〜5・9)、
水城 任次(5・10〜8・2)、
百瀬四方市(8・4〜11・5)、
百瀬 可誠(11・5〜14・5)、
草間 茂雄(14・7〜17・5)、

中島八十貢(17・8〜17・12)、
中島省三郎(17・12〜21・11)、
中島 郷夫(22・4〜29・3)。
長い人では7年余務めています。再度村長になった人は、水城高次郎・水城任次・百瀬四方市の3人です。
大正3年(1914)には6月から8月にかけて村の3役が交代したため、「村長及助役・収入役・書記ニ至ル甚ダシキ更迭アリシ為メ、各課主任ニ大變動ヲ来シ、尚雨中体操場及附帯工事為メ業務繁劇ヲ極メシ」と村の記録にあります。翌年にも村長が辞職、助役が村長になり、収入役も交代しています。この4年の中山村の総戸数は732戸、人口は3769人でした。

大正10年に村の中央の和泉と埴原の境に中山村役場を作りました。

昭和18年(1943)4月、神田の松本市への分村合併に伴って、中山村役場は、新しく中山村の中央となった鳥内に移ります。合併時の松本市長は神田の百瀬渡でした。

(小松芳郎)

議会報告会に

参加して

松本市議会による議会報告会が2月10日(火)に中山公民館で開催され、出席した8人の議員から、市議会の仕組み・活動について報告がありました。

質疑応答では、政務活動費、一問一答方式、退職金などの仕組みの話から産廃施設、松本城の復元、小学校の統廃合など、質問や意見は多岐にわたり参加者の関心の高さを感しました。中山でも度々話題にあがる「ジビエ」についても話があり、市議会でも調査、研究をしているとのこと

です。中山の地域づくりについても市議会と今まで以上に連



携をとり、情報共有の場を増やしていけば、さらに活動の幅が広がっていくのではないのでしょうか。

地区内外から集まった約40人の参加者と市議会議員とで、積極的な意見交換がされ、とても有意義な報告会でした。

父ちゃんの料理

3回シリーズの最後となる「父ちゃんの料理」が、山口卓美さん(埴原南)を講師に迎え、2月5日(木)に、中山公民館で開催されました。

料理は、親子丼とツナの春巻きを作りました。

親子丼は、鶏もも肉と玉ねぎを煮汁で煮て、卵とみつばをからめ、丼にご飯を盛り、焼きのりをちぎってのせておき、出来上がった具材をのせて完成です。とても簡単に出来て、家庭で作るにも最適の一品だと思えます。

春巻きは、具材にツナ、アスパラ、ピザ用のチーズを入れました。食べてみると、この3つの味が混ざり、絶品でとてもおいしかったです。全3回に皆勤の人もいて、



最初は戸惑いながらも、皆さんと一緒に作るのは楽しく、出来た料理を全員で食べるのは一層おいしかったです。来年も開催予定とのことですので、男性の皆さん、是非参加してください。



市民農園を借りている。今年は何を植えるかと悩むが結局、毎年同じ野菜。肥料や種苗に結構お金がかかり、手間のわりには収穫もあまり上がらず、買った方が安い。夏野菜を干したり、冷凍して保存。その野菜を冬に食す時、いつかの自分がありがとうと思う。さて、今年は何を植えようか。(M・T)